

香川県糖尿病療養指導士
看護ネットワーク
Qの会

第44号



令和8年9月
広報部

第40回「Qの会」研修会
設立20周年記念式典開催

研修会アンケート結果

6月28日香川大学において「Qの会」第40回研修会が開催されました。「糖尿病看護の現在と未来」「糖尿病看護におけるDXの今」というテーマで講演、グループワークが行われました。

講師は香川大学医学部看護学科教授 西村亜希子先生と香川大学医学部看護学科助教 林顯憲先生をお迎えし、「糖尿病看護におけるDXの今・DXを取り入れた糖尿病看護の実践」について講演がありました。

グループワークでは「自分の施設等で『糖尿病看護のDX』やってみたら何かできる？どうなる？」というテーマで意見交換をし、グループごとに発表をしました。

Qの会設立20周年記念式典があり、歴代会長からの県談と各委員会からの発表がありました。



第40回研修会参加48名のうち29名より回答をいただきました。

講演会について「講義をしっかりと、最新知識を身につけたいです」「グループワークは様々な病院の現状が分り、対応も色々な意見が出て勉強になります。DX化は今後行っていくことなのでとても勉強になりました。」「苦手意識に打ち勝つことから：」「難しいと思いましたが少しずつなどご意見をいただきました。

今後希望する研修会としては「患者教育」「心理」「医療安全」が多くありました。

香川県糖尿病療養指導士看護ネットワーク「Qの会」

第41回研修会のご案内

日時：令和8年11月29日（日）13時から17時

場所：香川大学医学部看護学科305教室

メインテーマ：「糖尿病看護さぼんのき パート3」

一看護師ができる運動療法

★ホームページから申し込みください

20周年を迎えて 理事の声

★20年の軌跡を振り返る中で、次世代へつなぐ責任と使命を一層強く感じております。【香川大学医学部看護学科 市原多香子】

★二十歳を迎えた「Qの会」この先も時代の流れをキャッチしつつ、「人の力・看護の力・ネットワークの強み」を持つ看護を楽しみたいです。どうぞよろしくお願い致します。【とみおか内科クリニック 谷脇直美】

★20年続くこの会に関わることで、大変光栄に思います。多くの方々と繋がり、共に悩み学び、支え合ってきた仲間から感謝しています。【香川労災病院 西原環】

★20周年記念事業という一つの節目を終えて、改めてQの会の歴代の理事たちの努力の積み重ねと多くの方々から頂いたご理解とご支援に言葉に尽くせない感謝の気持ちでいっぱいになりました。そして、会の歩みに微力ながら携わらせていただいたことは私の宝です。未来につながる新たな一歩を踏み出す準備が整いました。【宮武 陽子】

★私にとって、この20年という年月は、糖尿病看護の歩みそのものでもありました。患者さんとの関わりの中で療養支援の奥深さを感じさせてもらい、気づけば糖尿病看護は私の「ライフワーク」となって現在に至っています。【セントケア四国 藤本さとし】

★Qの会設立20周年、誠におめでとうございます。これまで築かれた温かいネットワークに感謝し、今後とも会員の皆様と学び合い、地域の糖尿病療養支援に貢献してまいります。【香川大学医学部看護学科 西村亜希子】

★看護の質の向上に繋げられるように取り組んでいきたいと思ひます。【回生病院 西山紀子】

★会員の皆様と一緒に糖尿病看護の勉強をさせていただきます。これからもよろしくお願ひします。【屋島総合病院 岡田亜子】

★20年の軌跡を誇りに、これからもともに学び合える会となるようにお手伝いができればと思ひます。【高松赤十字病院 横山知子】

★CDEJとして未熟ですが先輩方の熱意ある活動で多くのことを学ばせていただいております。今後は会の活動に少しでも貢献できるように努めて行きたいです。【香川労災病院 山原真由】

★20年にわたり紡がれてきた学びとつながりに敬意を表します。Qの会創設時から皆様に育てていただいた一人として、先輩方から受け継いだ知恵、技、心を大切にしながら、次の世代へとつないでいきたいと思ひます。【香川大学医学部附属病院 日野日登美】

★20周年おめでとうございます。今後もよりよい糖尿病看護ができるよう続けていってください。【小豆島中央病院 竹原美妃】

★20周年おめでとうございます。これからも、糖尿病看護の質向上に向けて取り組んでいきたいと思ひます。【回生病院 國村昭子】

★ニースレターを通じてこれからも役に立つ情報、温かなつながりを届けていきたいと思ひます。【香川県立中央病院 小松原たか子】

★20年間の楽しいご縁に感謝いたします。Qの会がこれからも糖尿病看護のよりどころであり続けますように。【榎村病院 串田久美】

